

牧之原市議会議員選挙公報

牧之原市選挙管理委員会



牧之原市に新たな提言!

種茂和男プロフィール 昭和22年7月 波津区西仲町で生まれる。
 <学歴> 椋原高等学校 国士館大学 法学部法律学科学位/法学士
 <職歴> 中部印刷(株) 取締役営業部長 (株)中部エージェンシー 取締役常務
 (株)中部エージェンシー 相談役 静岡県広告業協会 理事監査役
 <牧之原市、区関係歴> 波津区役員9年(区長6年) 牧之原市地区長(会長3年)
 相良19区(区長会会長6年) 相良地区長6年 都市計画審議委員 他15の委員会



無所属
たねも和男 かずお
 牧之原市地区長(元職)

「安定したまちづくり」
 ・ 農業振興・商工業振興
 ・ 企業誘致と雇用確保
 を推進していきます

「安心なまちづくり」
 ・ 新型コロナ対策・少子化、子育て支援
 ・ 高齢者支援

「安全なまちづくり」
 ・ 災害対策・避難施設の充実
 ・ ライフライン・通信インフラの確保

牧之原市の新たな一ページを開くために!



名波かずあき
 昭和三十二年七月十日生

皆様の声をまっすぐ議会へ
 安心、安全な活気ある未来に!

ずっと暮らし続けたいまちへ!
 安心して暮らし続けるために!
 働ける環境づくりへ!
 来てよし、住んでよし!
 大井川の水と豊かな自然を守るために!
 笑顔で輝くまちを目指します



おさめ
鈴木長馬
 至誠 勤労

「市民の安心・安全のため、一生懸命汗をかく」
 牧之原市は、未来に向け
 大きな可能性を持った
 魅力あるまち
 本心に大切なものを
 次の世代に引き継ぐために、
 人が育つ温かなまち、
 牧之原市の
 未来に向けて頑張ります。



牧之原市大寄五四八番地九
太田よしはる
 六十五歳

誰もが住みよい
 牧之原市に

子ども達はいつも元気な
 笑顔で
 ・ 高齢者は生きがいを持ち
 「長生きして良かった」と
 いえる市政に
 ・ みんなで牧之原市の未来
 を語り逢えるような街に



ちづこ
鈴木ちづ子

「対話」と「絆」で
 未来を切り開く

◎私が目指すもの!
 ▼顔の見える安全で安心できるまちづくり
 ▼みんなで作るまちづくり
 ▼思いやりのあるまちづくり
 ▼活力あるまちづくり
 ▼教育・文化芸術・スポーツ振興のまちづくり

コロナ禍で疲弊した地域経済の立て直しや、市内の様々な課題にしっかりと向き合っていくためには、スピード感をもって対応できる人材が必要です。私は、その一人となり全力で市政に一石を投じてまいります。

「対話」と「絆」で
 未来を切り開く



やっぱり!まきのはら
 はまざき
 無所属 (五十三歳)
浜崎かずき

(地域などでの活動歴)川崎小PTA会長、椋原中PTA副会長、まちづくり協働ファシリテーター、牧之原市社会教育委員、椋南JC理事、川崎地区絆づくり共同代表

牧之原市議会議員選挙公報

牧之原市選挙管理委員会

地域を豊かに!! 地域の未来を一緒に創りましょう

女性に優しいまちづくりの推進～愛ある少子化対策～
○小児科や産婦人科などの医療機関の充実 ○子育てに関する経済的支援の充実
○子育て・介護・仕事の両立を支援

夢ある桃源郷の創造～高齢者・障がい者福祉の充実～
○健康長寿社会の実現 ○在宅介護支援・地域医療体制の充実
○障がい者の自立支援と環境づくり ○防災減災基盤・体制整備
○震災・火災・水害・浸水対策 ○BCP（事業継続計画）の推進

静岡空港を最大限に活用した農商工の産業発展
○市内の観光拠点の充実（道の駅、アトラクション施設、宿泊施設）
○牧之原市の重要な産業である農業を持続可能な産業へ
○お茶産業の再整備・輸出促進 ○住民主導の都市交流（人・物・消費）の実現

企業誘致・後継者の育成
○首都圏や地域外の企業との連携 ○地元産業を魅力的にするための積極的な投資
○人口減少への対策（Uターン・Iターン新規移住者）

略歴など
■ 椋原高校、日本大学経済学部 卒業 ■ 牧之原市農業委員 2期目
■ (株)大石農園 代表取締役 ■ toropicoctail(株) 代表取締役
■ 資格：中学・高等学校教諭一種免許状、産業カウンセラー試験合格



地域を豊かに!!
刷新の一步を
たにくち
谷口しげよ
牧之原市坂口出身
1977年5月5日生 44歳

1 経済の活性化を図る
企業誘致、雇用の促進
観光促進
空港の再稼働、アリーナ
ウェブプール

2 カーボンニュートラル推進
バイオガス、太陽光発電
再生可能エネルギーの推進

3 子供を守り育成する
いじめや孤立を見逃さず
祭り、スポーツ活動を通じ
公平感、責任感、助け合い
や思いやりを共に学ぼう



無所属 頑張れ 団塊
村田ひろひで
昭和22年8月28日 74歳

石山かずみ だからこそ、できること

- 一、若い私だからこそできる、
牧之原の未来を担う若者、子育て世代の意見反映
- 二、外から来た私だからこそできる、
客観的視点で牧之原市の課題への取り組み
- 三、牧之原が大好きな私だからこそできる、
牧之原市の魅力発信、地域活性化

変わるなら今!
牧之原に新しい風を!!



無所属
石山かずみ
平成七年二月十日(三六歳)

●略歴 昭和26年(1951)旧清水市生まれ。70歳。
静岡県立静岡高等学校、慶応義塾大学経済学部卒。
予備校講師として働きながら、司法試験の受験を続けるも力及ばず、ついに断念。1993年行政書士登録、1995年、東京銀座の一隅に小さな行政書士事務所を開きましたが、講師としても長く働きました。行政書士としては、競馬情報詐欺の多くの被害者の方々からの依頼で、返金請求の文書を作成して、詐欺師たちと闘い、取り返したことがよき思い出です。40年以上、東京、横浜で暮らした後、8年前から父の故郷、坂口で暮らしています。行政書士、素人シカゴソングライター、個人紙「ハスヌマ通信」発行。複数のホームページ、ブログなどでも発信中です。

●牧之原市の将来
①牧之原市は農林漁業の6次産業化を強く支援するべきだと思います。農林漁業では、家業として、「百年企業」あるいはそれ以上の方が少なくないと思われませんが、誇りをもって続けられるよう、環境を整えたいと思います。
②牧之原市は福祉都市を目指して、市民の満足度や幸福度を高めて行くことを目標とするべきだと思います。
③知恵の活用で牧之原市をよくしましょう。
④市議会議員は市全体を考える人であるべきで、市議会は大所高所から物考える「賢人会議」であるべきだと思います。わずか4万5千人弱の小さな牧之原市で、町内会や区の利益を考えるだけでは発展はないでしょう。
⑤選挙費用の一部を公金でまかなう「選挙公営制度」は一切利用しておりません。全て自己負担で、かつ、お金をかけない選挙をしています。
⑥町内会や区の推薦なし、後援会なし、たった1人で挑戦しています。



板倉なおひさ

好きです。 牧之原プロジェクト

- 若者の声が響く社会にします
- 新しい学びのカタチをつくりまします
- 「持続可能な地域」にしていきます

地域の ありたい姿

「対話を土台にしたまちづくりを進め、誰もが希望と誇りをもって心豊かに安心して暮らしていけるまち

〈略歴〉
(元)牧之原市政策協働部部長
(現)保護司会椋原支部長
・早稲田大学マニフェスト
研究所招聘研究員



新人 無所属
加藤あきら
牧之原市切山四〇二番地一(64歳)

希望を持って暮らせるまちへ! 平口ともひこの戦略『10の提案』

- 1. 子どもの『学び・育ち・未来』を守る
- 2. 日々の『暮らし・生活』を守る
- 3. 『文化・伝統・芸能・スポーツ』を守る
- 4. 多様性と人権、『共生社会』を守る
- 5. リニアから『大井川の水』を守る
- 6. 人口減少問題に敢然と立ち向かう
- 7. 稼げるまち、牧之原への取り組み
- 8. 若者が政治に憧れるように
- 9. 素材を活かし地域資源の魅力を3倍増にする
- 10. 未来の牧之原市をブランドデザインする



詳しくは公式HPで!
<https://tomo500.com>

若さと経験、
兼ね備えるのは
平口だけ!!
若さ 49歳
経験 2期8年



希望をもって暮らせるまちへ!
平口ともひこ
昭和47年9月9日生(49歳)

牧之原市議会議員選挙公報

牧之原市選挙管理委員会

誰もが安心して暮らせるまちを目指します!

- ・災害に強いまちづくりを推進します。
- ・安心して子育て出来る環境の整備を推進します。
- ・一人の声を大切に! 市民相談に誠実に取り組みます。

愛する郷土・牧之原市の発展のため、ひとりとの出会いを大切に、ひとりの声を聴きながら、みんなの笑顔がかがやく街“を目指して活動しております。交通指導員として、通園・通学路の安全を見守る中で幼稚園や学校周辺のさらなる安全対策の必要性を痛感しております。子ども達や高齢者が安全で住みよい街にするために、皆さまのお声を伺い、公明党のネットワークを最大に活かしながら、一生懸命に取り組んでまいります。



[略歴] 町立相良中学校卒業 静岡鉄道(株)自動車部相良営業所入社
しずてつジャストライン(株)唐瀬営業所長 その後、浜岡・相良
営業所で副所長等を歴任 退職 勤続49年
[現職] 公明党 牧之原支部副支部長



公明党公認
松下さだひる

大井川の命の水を守りましょう

- リニアより命の水を
市民の生活用水や農工業用水を守り抜きます。
 - 誰もが暮らしやすい街を
学校再編計画は再考を!
地元の小学校を残します。
 - こみゼロのまちづくりを
脱原発と再生可能のエネルギー
浜岡原発永久停止、再稼働中止
 - 議会改革を進めます
市民に開かれた議会を
- 一九五五(S二〇)年 旧榛原町に生まれる
二十二歳 近畿大学法学部卒業
三十歳 生協職員を経て農業に就く
四十四歳 榛原町議会議員初当選(二期)
五十歳 牧之原市議会議員当選(四期)
リニア新幹線工事差止訴訟原告団共同代表



無所属
大石かずお
(牧之原市中二七の七)

あした 牧之原市の未来をみなさんと一緒に!

- 現 牧之原市議会議員
- 現 牧之原市御前崎市広域施設組合議会議員
- 現 富士山静岡空港を育てる女性の会代表
- 現 牧之原市日中友好協会副会長



- 一、議会の果たすべき役割と責任を自覚し、市政のチェック&バランスに努めます。
- 一、みなさんの声が市政に反映される、市民によるまちづくりに努めます。
- 一、お茶の振興・防災・福祉・医療・教育・高台開発促進に取り組めます。



中野やすこ

市民の声を市政につなぐ
地域のために全力投球!!

- 教育・子育て
- 地域産業の活性化
- 安心安全対策
- スポーツ振興

等々

すべてにおいて全力で取り組みます!



絹村ともあき
55歳

今、変わるチャンス!!

市政を通じて

みんなが笑顔になる

そんな、牧之原になる事を願い

コロナ禍でも、ご近所が見守り

助けあえる

市民協働 !! 明るい未来!!



無所属
木村まさとし
(牧之原市細江二三四〇)
新人

明るく強い絆の地域づくり

- ・地域住民の声を大切に行政につなげていきます。
 - ・地域に密着した防災対策を推進していきます。
 - ・子どもやお年寄りにやさしい福祉のまちづくりを推進していきます。
 - ・長年の行政経験を生かし、地域の声をしっかりと聴き、しっかりと受け止め、その思いをしっかりと発信します。
 - ・そして、皆様の声が行政の施策に反映し、より住みよい牧之原市の実現に向けて邁進してまいります。
- 【略歴】 牧之原市産業経済部長
牧之原市ソフトボール協会会長
牧之原市議会副議長



【静波】
おおい
大井としひこ

基本に忠実

令和3年10月24日執行

牧之原市議会議員選挙公報

牧之原市選挙管理委員会



植田ひろみ

昭和二十五年十一月六日(七〇歳)

次世代へつなぐ
市民目線のまちづくり

コロナ禍の中、生活スタイルが一変しました。働く世代の皆さん、お仕事は、いかがでしょうか？子育て中の皆さん、今必要なことは何でしょうか？小・中・高校生の皆さん、学習はどうでしょうか？高齢者の皆さん、心配なことは何ですか？私は、それぞれの世代の皆さんの目線の高さで考え、ひとつひとつ課題に取り組み、よりよい答えを見つけて解決してまいります。



無所属

はらぐち
原口 やすゆき

昭和38年8月9日生 (58歳)

皆さまのご支援を頂き一期4年間の議員活動を務めさせて頂いた事を深く感謝申し上げます。「防潮堤を含む防災対策」「沿岸部活性化」「漁業振興」「公共交通の充実」に取り組み、特に青少年健全育成では中学校部活動の指導者と教職員の働き方についても取り組み少子高齢化による人口減少を考えてきた。2期目に向けての未来を守る取り組みとして、

- 1, コロナ対策
- 2, 農業漁業振興と沿岸部活性化
- 3, 防潮堤の早期の完成

- 4, 子育て支援
 - 5, 学校移転後の街づくり
 - 6, 交通アクセスの確保
 - 7, 防災の充実
 - 8, 児童・生徒・市民のICT対策
- 以上8つを柱に上げ当然のこと青少年の健全育成にも取り組んでいきます。
ご支援とご指導をよろしく
お願いいたします。

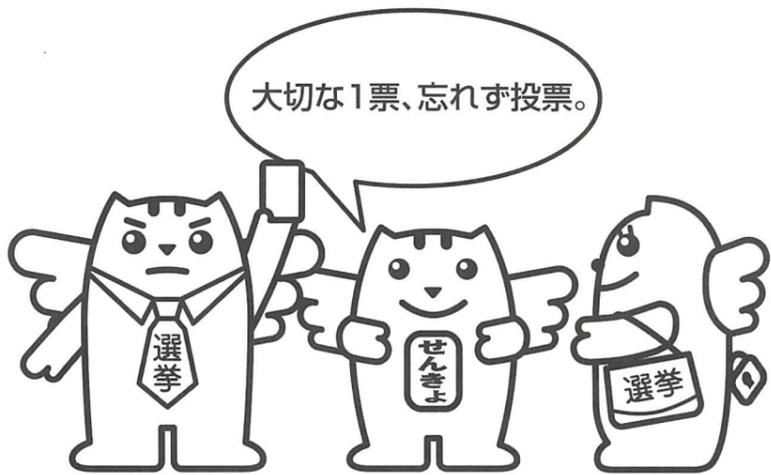


牧之原市議会議員選挙の投票日は

10月24日

投票時間 午前7時から午後8時まで

投票日当日に仕事や旅行などの理由で投票できない方は、「期日前投票」ができます。



大切な1票、忘れず投票。

期 間	10月18日(月)～10月23日(土)
投票場所	榛原庁舎2階ラウンジ 相良庁舎3階会議室
投票時間	午前8時30分から午後8時まで

牧之原市選挙管理委員会・牧之原市明るい選挙推進協議会